

保護者の皆様

福井市一乗小学校
校長 宮本 正三

令和7年度 学校評価《第1回》集計結果のお知らせ

暮秋の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃から、本校の教育活動にご理解とご支援をいただきますことにお礼申し上げます。

10月に実施しました学校評価の回答にご協力いただき、ありがとうございました。評価集計が終わりましたので下記の通り結果についてお知らせします。今後、学校教育をよりよいものにするために今回の結果を活用していきたいと思います。また、結果を見た上でお気付きのことなどありましたら、学校までお知らせしていただけるとありがたいです。

今後とも、子どもたちの学びの向上のために、学校の活動へのご理解、ご協力をいただきたいと思います。何とぞ、よろしくお願ひいたします。

記

集計結果について

- 1 考察 成果と課題
- 2 児童回答 集計結果
- 3 保護者回答 集計結果
- 4 教職員回答 集計結果

* 児童回答の集計結果は1~6年生の平均値を記載しています。

* 児童質問の内容は、学年ごとに応じた内容としています。

I 考察

〈成果〉

- 学校評価の質問にある「学校が楽しい」「みんなで何かをするのは楽しい」「授業がよくわかる」など学習に関する質問では全児童が「よくあてはまる」「ややあてはまる」と答えています。また、「授業に主体的に取り組んでいる」においても全児童の8割近くが「あてはまる」と回答しており、その数値も3年間のなかで最も高くなっています。「先生は授業内容を一生懸命に教えてくれる」の回答も全児童が「あてはまる」と答えしており、教職員が「発達段階や児童一人一人に応じた授業づくり」を大切にして熱心に取り組んでいる成果と考えます。
- 昨年度より「自分の思いや考えを言語化しわかりやすく相手に伝える」ことを重視し、さらに今年度は「問い合わせを通してお互いに考えを深める」こともねらい取り組んできました。その結果、3年間で最も高い数値となっており、全児童が肯定的な回答を示しています。お互いに考えを深められる関係性により、お互いに認め合い、自他を大切にする仲間づくりにもつなげていきたいと考えています。

〈課題〉

- 昨年度末から行っている「チョコがく」は、保護者懇談会での声や学校評価の結果を受けて「子どもたちの主体的な学習を促す」ことをねらって始めました。学校評価の数値は3年間で最も高い数値になっていますが、宿題の在り方や家庭での学習の在り方を含め、子どもたちが将来にわたって自ら学んでいく姿勢をどのように身に付けさせるかは今後も丁寧な取組が必要だと考えます。
- 保護者質問の「学校は子どもたち一人一人を大切にし、温かく指導している」では全員から肯定的な回答をいただきとどもありがたいと思っています。しかし、「子どものことで気軽に相談できる」の数値結果から、学校が工夫すべきことがあると考えます。これからも保護者の皆さまと共に子どもたちの学びを支えていきたいと思います。

《まとめ》 学校評価についての考察は引き続き行い、今後の教育活動に役立てていきます。保護者の皆さまにおかれましても、この結果をもとにお子様の今後の学びに活かしていただければと思います。また、この結果についてご意見やご質問があれば、ぜひ学校までお知らせください。よろしくお願ひします。

R7 教育活動に関するアンケート 《1》

全校児童		A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	
質問1	学校が楽しい。	88%	12%	0%	0%	
質問2	みんなで何かをするのは楽しい。	94%	6%	0%	0%	
質問3	授業に主体的に取り組んでいる。	76%	24%	0%	0%	
質問4	授業がよくわかる。	94%	6%	0%	0%	
質問5	先生は授業内容を一生懸命教えてくれる。	100%	0%	0%	0%	
質問6	道徳の時間には考えを深めることができている。	76%	24%	0%	0%	
質問7	いじめを見たら先生や保護者などの大人に知らせたり、とめたりすることができる。	59%	29%	6%	6%	
質問8	将来の夢やめざす目標をもつている。	94%	0%	0%	6%	
質問9	郷土福井を大切にしたいという気持ちをもっている。	94%	6%	0%	0%	
質問10	委員会活動、朝倉ガイドなどや地域と関わる活動に自ら工夫を凝らして取り組んでいる。	82%	12%	6%	0%	
質問11	活動中、相手との言葉のやりとりを通して、お互いに考えを深めることができる。	88%	12%	0%	0%	
質問12	自分の考えや思いを言葉で相手にわかりやすく伝えることができる。	53%	41%	6%	0%	
質問13	宿題の他に、進んで、勉強や自主学習をしている。	65%	6%	29%	0%	
質問14	学校の様々な活動を通して、自分や仲間の良さを認め合うことができる。	94%	6%	0%	0%	
質問15	学校では、安心して勉強や運動をすることができます。	100%	0%	0%	0%	
質問16	「一乗スマートルール」を自分で決め、それを守っている。	65%	18%	18%	0%	
質問17	進んであいさつや返事をしている。	82%	18%	0%	0%	
質問18	自分にはよいところがある。	88%	12%	0%	0%	
質問19	授業でPC・タブレットなどのICT機器をどのくらい使いましたか。	35%	65%	0%	0%	0%

A:よくあてはまる
B:ややあてはまる
C:あまりあてはまらない
D:あてはまらない



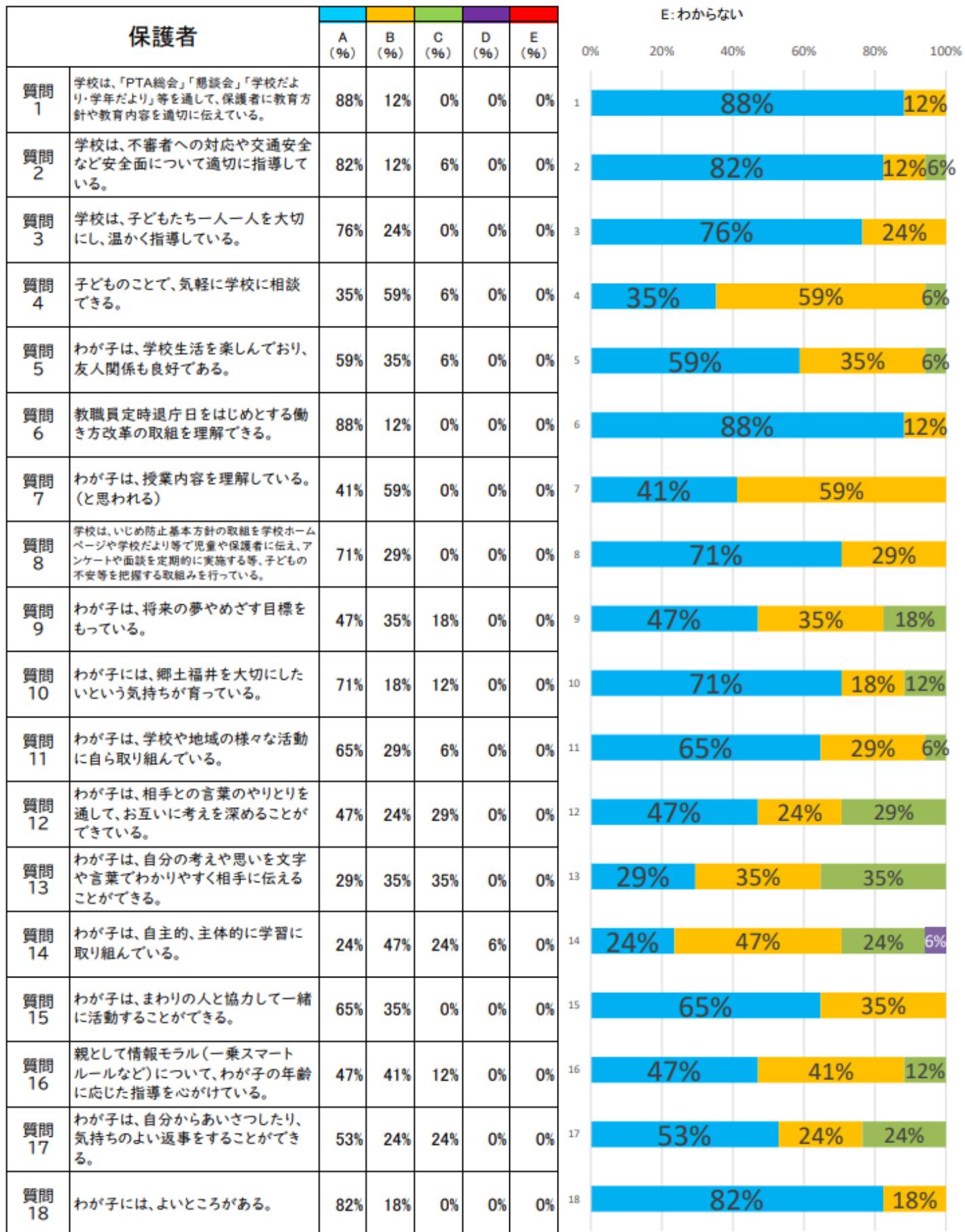
毎日 週3以上 週1以上 月1以上 月1未満

R7 教育活動に関するアンケート《1》

A:よくあてはまる B:ややあてはまる

C:あまりあてはまらない D:あてはまらない

E:わからない



R7 教育活動に関するアンケート《1》

教職員		A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	
質問1	本校は、発達段階や児童生徒一人一人に応じた授業づくりに、熱心に取り組んでいる。	63%	38%	0%	0%	
質問2	本校は、道徳の授業時間を確保し、心を見つめさせたり生き方について考えさせたりする指導に努めている。	100%	0%	0%	0%	
質問3	本校は、児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向け努力するよう、キャリア教育に力を入れている。	75%	25%	0%	0%	
質問4	本校は、関係機関と連携をとったり、校内で情報を共有したりして、気になる児童生徒に十分な支援を行っている。	88%	13%	0%	0%	
質問5	本校は、児童生徒が郷土福井への関心を高めたり、大切に感じたりできる活動に十分取り組んでいる。	100%	0%	0%	0%	
質問6	本校は、スクールプランに基づき、を目指す子どもの姿の実現に向けて協働して取り組んでいる。	88%	13%	0%	0%	
質問7	自分は、児童同士で楽しいと感じられる活動を、工夫して行っている。	75%	25%	0%	0%	
質問8	お便り等で、いじめ防止基本方針の内容を児童や保護者に伝えたり、アンケートやいじめ対策委員会を行ったりなど、その方針に即した取組を行っている。	100%	0%	0%	0%	
質問9	本校は、委員会活動、地域やその他との交流体験活動に、児童が主体的に取り組めるよう工夫している。	75%	25%	0%	0%	
質問10	本校は、問い合わせや場の工夫により、児童の考えを相互に深めることができるている。	75%	25%	0%	0%	
質問11	本校は、児童が適切な言語表現を用いて、考え方や思いを相手にわかりやすく伝える指導を工夫している。	88%	13%	0%	0%	
質問12	自分は、児童が主体的に学習に取り組めるような指導をしている。	63%	38%	0%	0%	
質問13	自分は、仲間づくりの場を積極的に活用し、自身や仲間の良さに気づき認めあえるような活動を工夫している。	75%	25%	0%	0%	
質問14	自分は、不審者への対応や交通安全など安全面について適切に指導している。	88%	13%	0%	0%	
質問15	自分は、学年に応じて、情報モラルやネット利用について指導し、児童の意識向上に努めている。	38%	63%	0%	0%	
質問16	自分は、児童が進んであいさつや返事ができるように働きかけている。	75%	25%	0%	0%	
質問17	自分は、児童のよいところやがんばっているところを積極的に認め、褒めている。	88%	13%	0%	0%	
質問18	本校は、教育方針や教育内容を保護者に理解してもらえるように、工夫して伝えている。	88%	13%	0%	0%	
質問19	自分は児童の悩みや相談に親身なって対応し、児童との信頼関係を築いている。	63%	38%	0%	0%	
質問20	子どもたちの効果的な学びのために、PC・タブレットなどのICT機器を(1クラスあたり)どの程度使用しましたか。	38%	38%	0%	0%	13%

毎日 週3以上 週1以上 月1以上 月1未満

A:よくあてはまる
B:ややあてはまる
C:あまりあてはまらない
D:あてはまらない

